

ヨミタイ!をくすぐる

図書館発 ライブラリーマガジン

© 少納言

三卷二号



りっしょう
ほんずきみ
= 〇 - ミ - 〇 . 〇 -



ほんずきみ
What's 本遊?

ほんずきみ
【本遊】とは、

歌を口ずさむように、
本に親しみ、本と遊んでほしい
という願いを込めて付けました



立正本遊 りっしょうほんずきみ

3巻2号

平成 25 年 10 月 1 日 発行
編集・発行 立正大学情報メディアセンター
大崎学術情報サービス課
〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16
TEL : 03-3492-6615
HP : <http://www.ris.ac.jp/library/>

図書館 イベント情報

★りぶたま Presents 上映会を開催します!

図書館で働く学生アルバイトのりぶたまたちが!から企画した DVD 上映会を
10 月~11 月頃にグループ閲覧室 E にて開催します。奮ってご参加ください!

暑い熱い夏が続いたね。つい気が緩んで一海に滑ったら辺り一面ウニの山。沢山採って食べちゃった。なんてツイートしたり、バイト先の陳列棚に商品よろしく並んで「イエー」なんて写真を流したりしないようにね（本当にあった話）。

さて、今年度も後半戦。レポートや卒業論文に忙しい二期に入る。ネットで閲覧できる人様の写真や資料を無断で転載したり、掲載文章をチャッカリ拝借したりしてはダメですよ。即、著作権違反だから。ネットの情報というものは独り歩きして、人々に不快感をもたらすこともあるし、手軽にアタ

セスできるからといってその情報を勝手に利用できる訳でもないんだよ。情報は扱いに関わるルールやモラルは情報倫理と呼ばれるけど、ネット社会においてその知識は必須。本学には情報倫理をPCで学べる「MOSS情報倫理」が導入されている。本学の学生ならば何時でも何処でも自由に学ぶことができるので必ずやチャレンジしてくださいね。

* part7 *

センター長のぶやき



目次

2013年

10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2014年

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 9:00~22:00
- 9:00~21:30
- 冬期休暇期間 10:00~18:30
- 春期休暇期間 10:00~19:00
- 休館

※開館日時に変更が生じた場合は、詳細を館内掲示・ホームページにてお知らせいたします。

※館内整備のため、2~3月の数日間閉館する場合があります。

十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三
	世界の図書館		りぶたま presents		展示の報告・お知らせ		情報検索講習会の報告・お知らせ		としよかんのたからもの		図書館のエリア案内		お仕事体験記	図書館	活動報告

★ シリーズ・アタラクシア 発行

★ 蔵書のエピソードをひも解く ★

シリーズ・アタラクシア 1

『立正大学蔵書の歴史
寄贈本のルーツをたどる
～近江駿河から図書館へ～』



このたび、立正大学図書館より、ブックレット「シリーズ・アタラクシア」が発刊されました。記念すべき第一巻は、「立正大学蔵書の歴史 寄贈本のルーツをたどる」近江駿河から図書館へ。著者は本学非常勤講師の小此木敏明先生です。

小此木先生は本学大学院生時代から現在に至るまで、大崎図書館所蔵の和装本を多岐にわたって調査し続けてきました。本書では、その中でも特に駿河国貞松山蓮永寺から立正大学大崎図書館に寄贈された和装資料に焦点を当てています。さらにここから五点を挙げて、図書館の蔵書の一冊になるまでを紹介しています。本文とともに図版も数多く掲載し、当館がこれらの資料を所蔵するに至ったルーツが見えてくる一冊となっています。

本書は館内で頒布しています。ぜひご覧下さい。

★ 河口慧海解題目録発行

★ 河口慧海研究の歴史に
あらたな1ページ★

『立正大学大崎図書館所蔵
河口慧海請求資料解題目録』



サンズクリット語もしくはチベット語による仏典(原典)を求めて、日本人としてはじめてチベットを訪れた僧侶、河口慧海。本学仏教学部助教授の庄司史生先生が河口慧海請求資料と出会った平成二十一年当時、これらはまだ大学図書館に眠る未整理資料のひとつでした。しかし、別の和装本に押された蔵書印との一致をきっかけに、河口慧海がチベットから持ち帰った資料であることがわかりました。その中には、これまで所在不明と理解されていた仏典『ガンタヴューハ』(サンズクリット写本)も含まれており、これは河口慧海研究における大きな発見でした。

このたび、庄司先生の二年以上に及ぶ調査と整理の成果を、立正大学大崎図書館所蔵河口慧海請求資料解題目録として刊行し、約二百の関連機関・研究施設等に送付いたしました。もちろん館内でも頒布しております。図書館スタッフにお声がけ下さい。

活動報告

★ 図書館のホットな話題をお届けします ★



イラスト提供:いろせむし

★ リポジトリ遂に開設!

キーワードは
いつでも
どこでも
誰でも

論文全文へのアクセスが可能!!



今、多くの大学図書館で次々に開設され、注目を集めている学術機関リポジトリ。十月、遂に立正大学図書館も「立正大学学術機関リポジトリ」(以下、リポジトリ)を開設します!

リポジトリは「大学とその構成員が創造したデジタル資料の管理や発信(原則無償)を行うインターネット上の書庫」と位置づけられており、その発展に寄与することが奨励されています。大学にとっては、「論文の公開と引用回数増加が大学の地位向上につながり、海外からの留学生の確保に好影響が見込まれること」、研究者にとっては「論文が引用されやすくなり、研究の向上に繋がること」、利用者にとっては、「インターネットに接続できる環境があれば、いつでもどこからでも無料で利用可能であること」など、リポジトリ開設によって様々な利益が期待できます。

皆様ぜひご利用下さい!

1 インターンシップ start!

まずは、図書館の紹介から。ガイダンスにも利用されているモリウさちによる図書館紹介DVDを鑑賞します。図書館がどんなところかわかったかな?



2 カウンター業務を体験中

午前中は、カウンター業務を体験します。図書の貸出と返却、出納業務はできたかな?利用者からの問い合わせにも答えられるようにOPACの検索も念入り!これが終わったら、ランチタイムです。

3 レファレンス業務を体験中

利用者の方から受けた質問や相談に答えられるように特訓することになりました。参考図書やデータベースを駆使して図書館からの問題を班のみんなと協力して解いていこう!



4 レファレンス問題を発表中

図書館から出された問題を1人1問ずつ発表します。みんな、答えにたどりつきました。高校の図書館でもレファレンスができますね。これで、今回のインターンシップは終了です。お疲れ様でした!



インターンシップ体験の感想

- ・初め緊張がすごかった。初めて司書さんって素敵だなと思っただけ。
- ・インターンシップに参加し、一番印象に残ったことは、本の数と設備の充実さです。

インターンシップ大特集!!!!

お仕事体験記 in 図書館

～図書館サービスのお仕事～

2013年8月22日、神奈川県立城山高校図書委員の生徒さん8名と私立橘学苑高校の生徒さん4名がインターンシップで図書館にやって来ました。今回は、高校生が体験した図書館サービスのお仕事をご紹介します!



*図書館サービスは、カウンター業務とレファレンス業務の大きく2つの両方とも図書館の顔となるお仕事です。

《レファレンス業務》

利用者の方からの質問や相談を受けて、資料の探し方や文献調査のお手伝いをするお仕事です。利用案内・文献調査・事項調査・他大学との利用案内・学部研究室資料の出納などが中心業務です。

別レファレンスカウンターでお待ちしています!お気軽にお声掛けください。

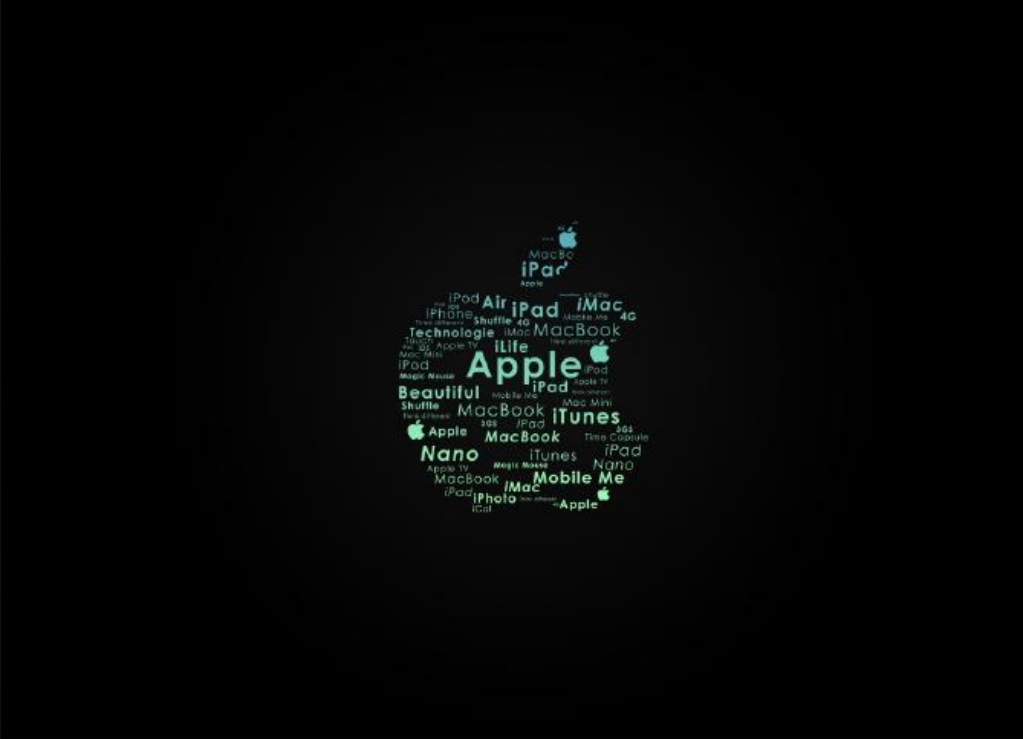


《カウンター業務》

1F 総合カウンターは、図書館の総合窓口です。業務は、図書館の利用案内から図書館資料の出納、貸出・返却・予約や熊谷図書館からの取寄せ・利用カードの発行など多岐にわたります。

1F 総合カウンターでお仕事中心。何でも聞いてください。





千里の道も一歩から...

(図書館エリア紹介)

グループ閲覧室A、B、C、E

もしかしたらこれを読んでくれている皆さんもお持ちかもしれないアップル社の製品。最初はデスクトップパソコンから始まったこの会社の製品も今ではノートパソコン、タブレット、音楽プレイヤー、携帯電話とその機能の拡張と共に様々なインターネット上のサービスまで展開していて、製品を持っていない人も一日のうちに必ずどこかでその製品やロゴなど関連したものを見ない日はないでしょう。そんな仕組みを作り上げた人がステイブ・ジョブズという人。既に故人となっているこの人は、とても魅力的なプレゼンテーションをすることで有名でした。彼はたった五分間のプレゼンテーションをするために数百時間の練習をしたそうです。最初からプレゼンテーションがうまかったわけではなく、すごい努力をしていたのです。

ステイブ・ジョブズのようにしっかりとプレゼンテーションの練習をしたい方、そこまでいかなくても発表の前に少しは練習をしておかないと・・・と思われる方にとってつけの場所が図書館にはあります。

地下一階の奥に三部屋あるグループ閲覧室A、B、Cは、定員が最大十名までのグループで利用できる部屋です。このうち、グループ閲覧室AとCはプロジェクトとパソコンが設置されていて、パソコンを使ってみんながファイルを修正することや、DVDプレイヤーでDVDを再生してみんなで閲覧できたり、プレゼンテーションの練習ができます。二階の奥にあるグループ閲覧室Eは定員が最大二十名までのグループで利用できる部屋です。図書館主催の講習会に利用されることも多いですが、十名以上の複数名で利用することができます。どのグループ閲覧室でも無線LANが通っていますので、持参したパソコンでストレージやインターネットにも接続可能です。グループ閲覧室の利用申請は一階のカウンターで受け付けてありますので、遠慮なくお声掛けください。

学生のみなさん！ 平成 25 年度後期 参加してみませんか？



図書館ツアー 各種講習会のお知らせ

後 期より、メディアセンター（図書館）で行われる講習会が進化します！今までは図書館ツアー・各種講習会とワード・エクセル・パワーポイントなどのパソコン系講習会は個別に案内、実施していました。これを見直し、相乗効果を出せるような講習会を行うべく順次、見直ししていく予定です。

レポート作成や各種プレゼンでは情報検索のスキルとパソコンのスキルの両方を必要とします。効果的にツアー・講習会を受講して在学中、更に卒業後も使えるスキルを身につけよう！

*** 平成 25 年度後期 図書館ツアー・講習会 ***

◆図書館利用案内（60分）

対象者：学生（教員申込による学修の基礎・ゼミ等授業単位での参加、または個人参加）
*事前予約

内容：館内案内・図書館サービス説明・OPAC検索演習・書庫案内



◆各種講習会（60分）

対象者：学生（個人参加）
*事前予約

内容：「レポートに役立つ！図書・雑誌論文の探し方」
「演習：企業情報収集法」
「和本～かたちから保存まで～」
「卒論の体裁を整える(1)～(3)」
「レベルに合わせてExcel攻略【初級】、【中級】、【応用】」
「失敗しないプレゼン資料の作り方(1)、(2)」
*詳細は掲示、申込書をご覧ください。

平成 25 年度前期 図書館ツアー 各種講習会の報告

学生のみなさん！
参加しましたか？



平成 25 年度前期 図書館ツアー・各種講習会には六百四十四名もの多数の方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆さん、どうもありがとうございました。ご報告いたします。

今年度から、図書館ツアーは、授業での参加型、個人での参加型、学生アルバイトが案内するお手軽ツアーと三つに分けて実施しました。

講習会では、例年も開催している、図書や雑誌の探し方やデータベース活用について、和本についてというコースで行い、多くの利用者の方に参加いただきました。

「普段行けない書庫とかに行けて、感動です。昨年よりもっと図書館を活用したいと思います。」卒論の資料探しにとっても役立つ講習でした。「今後のレポート作成

平成 25 年度前期 図書館ツアー・講習会（4～7月）

- ① 図書館ツアー（授業参加型）
- ② 図書館ツアー（個人参加型）
- ③ 図書館ツアー（短時間コース）
- ④ 図書・雑誌論文の探し方
- ⑤ 新聞記事データベース活用方法
- ⑥ 和本～かたちから保存まで～

や就活に役立つ情報を得ることができたので有効活用していきたい。」図書館の裏側も知って、専門的な知識と人が多く必要だとわかり大変そうだと思った。」といった嬉しい感想もいただきました。

アンケート結果を参考にこれからもより一層わかりやすいツアーや講習会を実施していきます。

過去3年間の前期図書館ツアー
各種講習会の参加者データ

	参加人数	開催数	1回当りの参加者数
H23 春	539人	108回	5.0人
H24 春	367人	117回	3.1人
H25 春	644人	49回	13.1人





アイコンの見方

感想

展示コーナー設置の感想ノートより抜粋。

展示係

展示を企画・担当している展示係よりヒトコト。



※10~11月の画像は現段階でのイメージです。
※テーマ・資料は変更となる場合がございます。

7~9月

<貴重書展>



7/24~7/30
8/17~8/22
9/12~9/24

教科書でもおなじみ『解体新書』『長崎阿蘭陀屋敷図(出島図)』などの貴重書を紹介します。本学の皆さんだけでなく、オープンキャンパスでいらした多くの方々にもご覧いただきました。

感想

教科書などでしか見られない本がガラス越しとはいえ実物を見てとても興味深かった。

★入場者数: 980人

6月

<異界に棲むもの>



6/20~7/11

「伝説」「信仰」「物語」という3つの「異界」それぞれに棲むものを当館所蔵資料の中から紹介しました。

感想

大変面白かった。展示物を前こしての簡単なスピーチをつけても面白いかも。

★入場者数: 417人

1/9~1/21

展示係

2014年の干支「午(うま)」や正月にちなんだ資料を集め、展示する予定です。

<テーマ新春彩彩>

2014 1月

12/3~12/17

展示係

当館蔵書印をはじめ、当館が所蔵する資料にみられる著名な人物の蔵書印、特徴ある印を選び、ご紹介する予定です。

<テーマ蔵書印>

12月

5月

<常設展 和本紐解>



5/7~6/8

和本を形づくる装丁をはじめ、書型など本の様々な形態を紹介しました。書誌学の入門としてはもちろん、和本に親しんでいたく機会として毎回好評の常設展です。

感想

本の種類が幾つもあるんだと思いました。

★入場者数: 321人

11/7~11/26

展示係

資料を管理するには適切な保存環境を知ることが大切です。当館でおこなっている資料保存対策の一部をご紹介する予定です。

<テーマ図書館資料と保存>

11月

4月

<新収貴重書展>



4/9~4/26

近年購入の貴重書を中心に展示。2012年度にあらたに図書館の蔵書に仲間入りした、『蒙古入寇図』『保元物語』『春日版妙法蓮華経』を初公開しました。

感想

『春日版妙法蓮華経』が本当に感動しました。

★入場者数: 416人

10/10~10/29

展示係

宮澤賢治・加藤清正など、日蓮宗を信仰していたとされる人びとの関連資料を展示予定。あわせて、彼らの人物像にも迫ります。

<テーマ日蓮宗の人びと>

10月

展示報告

2012年度 展示来館者数合計は5,467人でした！これに引き続き2013年度前期も、多くの方々に図書館展示コーナーにお越しいただきました。皆様からいただいた声とあわせてご報告させていただきます。

2013

後期も皆さんに楽しんでいただける展示をめざして準備をすすめております。ぜひ展示コーナーへ見学にお越し下さい！詳細は随時、ホームページ・館内掲示でお知らせいたします。

展示予定



☆☆りぶたま

☆☆ presents ☆☆



《地下二階奥の席》

皆さんは図書館をどのように利用していますか？本を借りる為、レポートを作成する為など目的はいろいろあると思いますが、私も同じ目的で利用しますが、今回はお気に入りの場所を紹介したいと思います！「授業まで時間が空いたな〜」なんて時がありますよね。私は毎週この状況に遭遇します。そんな時に訪れるのは図書館の地下二階、右奥の席です。少し薄暗い場所ですが、静かな雰囲気を感じ

【りぶたま】とは、
図書館で働く学生アルバイト
“librarian (ライブラリアン) の卵”のこと。
りぶたまによる
学生のための企画コーナー(*)
お勧めの本などを紹介します。
ぜひチェックしてくださいね！！

し出し不思議と落ち着くスポットです。本を読む、勉強をする、お昼寝をする、音楽を聞く、何をするにしても最適な場所だと思います。しかし、「やることなくて暇だ〜」という時は二階の空席、プリンター付近の席でパソコンを利用します。窓から射す日光がとても明るく気持ち良い場所です。果敢画像イトを閲覧したり、気になるお店をチェックしたりと楽しんでいきます。
(社会学科四年)

part4 ~私のお気に入りの場所~



《図書館展示コーナー》
試験の勉強やレポート課題を作成するため等、様々な形で利用されている図書館。そんな図書館内にお気に入りの場所を持っている人も、いるのではないのでしょうか。今回は私のお気に入りの場所を紹介したいと思います。
私のお気に入りの場所は、スバリ二階の図書館展示コーナーです。ここでは、図書館が所蔵している貴重本が展示されます。例えば、『有名な『解体新書』や「出島図」等々です。ま



んすと提供：かめかめ、り

た、貴重書展の他にも、独自のテーマに沿った資料を展示するテーマ展が開催されています。
授業と授業の間に見るもよし、勉強の息抜きに見るもよし、ほんの少しの時間があれば、展示を見ることが出来ます。
(史学科四年)



《地下二階 検索用パソコン》

図書館地下二階は一、二階よりも静かで、いかにも図書館といった雰囲気があることな



く漂っています。そんな地下二階は私にとって、図書館でお気に入りの場所です。特に、レファレンスカウンターの前には配置してある検索用パソコンは図書館に来るたびに利用しています。
図書館には気軽に読むことのできる本や、貴重書まで多くの書物が保管されています。その中から、自分が読みたい本を見つけているのは大変です。そんな時に使っているのが、地下二階にある検索用パソコンです。
自分が読みたい本はもちろん、論文の検索や、他大学にある本を取り寄せることもできます。参考書や暇つぶしの本を探すのも、図書館に来たらここで本を検索しています。パソコンの使い方ではないことがあって、職員さんが丁寧に教えてくださるので安心です。また、このパソコンでは、新聞の記事を画面上で読むこともできます。

例えば、日経BP記事検索では、就活で自分が気になった企業の名前を入力することで、会社の活動が事細かに分かります。企業に関連する記事を読むことで、面接ではその知識が役に立ち、他の就活生よりも一歩進んだ発言につながるはずです。図書館では様々なことを調べることが出来ます。何もすることが無いときにこそ、図書館に来て調べ物をするのが、効率のよい時間の使い方だと思います。
(文学科四年)

あなたもお気に入りの場所を探してみたいか？

《二階新書コーナー》
「授業のコマが空いている。図書館で時間を潰せようかな。」そして、図書館地下二階でグダグダするというのが私の日常です。
皆さんの中には図書館という「お堅い場所」、調べ物や勉強をするだけの場所。そんな認識にとらわれている人もいるのではないのでしょうか。確かに図書館は勉強をする場所です。しかし、もっと身近な、気軽に利用できる場所でもあります。そこで、今回は私のお気に入りの場所についてです！
まずは地下二階です。この場所は学内の喧騒から離れ、落ち着いて勉強、休憩することが出来る場所です。更に地下二階階段付近からレファレンスカウンター方面にかけての机はノートパソコン用にコンセントが開放されているため、期末時にはレポート作成も行える便利な場所です。
次に、ちょっと休憩した



いけど夜眠せとく程ではない。そんな時は二階の新書コーナーに立ち寄るのはいかがでしょうか。多くの種類の新書を読み、読み終わらなければ借り、いつでも読むことが出来ます。サッと気軽に読める新書だからこっそりフレッシュ出来ますよ！
(経済学科三年)



世界の図書館

part4 大韓民国と台湾
(国立大学編)

私立大学図書館協会主催 2012 年度海外集合研修で、デジタル化の進んでいる韓国・台湾の公共・大学図書館を視察してきました！

①国立デジタル図書館(韓国)



国立中央図書館に隣接し、デジタル資料の所蔵・利用に特化した公共図書館。新聞を閲覧できる大型タッチスクリーンやマルチメディアコンテンツの撮影・編集・制作専用のスタジオが完備されています。

②ソウル大学中央・医学図書館(韓国)

韓国の名門校ソウル大学の図書館。韓国でもめずらしい大雪の中の見学当日、館内は専用のキオスク端末から座席予約をして利用する個人利用が多く見られました。学問の主題別に専門の司書があり、学習・研究を支援してくれます。



③高雄第一科技大學図書館(台湾)



「第e書房」と呼ばれるラーニングコモンズには、日本語学科の学生のための掘りごたつ式グループ閲覧室や複数人でモニターを見ることのできるソファ席など様々な席が用意されていました。BGMでリラックス効果も◎。

日本の図書館

part1 品川区立図書館

立正大生必見！ 本学と同じ品川区にある公共図書館、品川・大崎・五反田図書館を訪問しました。各館の活用ポイントを紹介します！

■開館 (日)(月)祝日 9:00~17:00 (火)~(土) 9:00~20:00
■休館 ①②は第1・3月曜日、第2木曜日、年末年始
③は第2・4月曜日、第2木曜日、年末年始

①品川図書館

隣接するカフェごはんもおいしかったよ♪



■活用ポイント！

品川区や東京都に関する地域資料(歴史・地図・文化財・教育・広報 etc...) を数多く所蔵しています。小説の書架や持ち込みPCが利用可能な閲覧席は人気スポット。*PC電源で携帯電話やスマートフォンなどの充電はできません。

■行き方

京浜急行 新馬場駅北口徒歩3分。大学前から出ている東急バス1本で行くこともできます。

②大崎図書館



■活用ポイント！

ビジネス支援図書館併設。ものづくり関係やビジネスマン向けの資料が中心ですが、就職活動や企業研究に使える資料もあります。データベースも使えます。ビジネス支援講座も開催しており、過去の講座関連資料のリストもあります。

■行き方

大崎駅西口徒歩5分。ThinkParkのすぐ側です。

③五反田図書館



■活用ポイント！

地域資料をはじめ辞書類などの参考図書も多数所蔵しています。閲覧席はとても静か。

■行き方

五反田駅徒歩15分。TOC第2ビル前の道路向かい側、五反田文化センター2階にあります。

■品川区立図書館ホームページ

<http://lib.city.shinagawa.tokyo.jp/>